

水のめぐみ

9月16日(土)～11月12日(日)

場所 郷土資料館

開館時間 午前9時30分～午後6時
(10、11月 午前9時30分～午後5時)

休館日 毎週月曜日

(祝日の場合は翌日が休館)

主催 播磨町教育委員会

後援 播磨町心るさとの先覚者顕彰会

問い合わせ 郷土資料館

☎079(435)5000

太古の昔から今日まで、水は多くの命を育んできました。私たちの住む播磨の地にも、古代からの人の営みを伝える遺跡や史跡があります。先人が播磨町に残した偉業の一つ、「新井用水」を通して、ふるさと播磨にみる「水のめぐみ」を紹介します。



1

▲加古川市神野町から始まる新井用水の水は、播磨町の大池に流れ着きます。



F



G



H

展示

- 1 印南野台地に水を
天満大池地図など、印南野台地の開発を紹介
- 2 新井を語る
新井の地図など、新井の様子を紹介
- 3 印南野台地の大開発
淡河疎水の地図など、淡河疎水や山田疎水を紹介
- 4 水と私たち
ため池での活動など、水と親しむ私たちを紹介
水に関する取り組み
- 5 新井・ため池から学ぶ
各種団体の学習発表

関連行事

- 新井を歩く
新井のポイントをバスで3時間ほどかけてめぐります。
- ▼日時 9月23日(祝)
午後1時～3時30分
- ▼集合 役場
- ▼募集人数 先着25人
- ▼参加費 200円
- ▼申し込み 郷土資料館
☎079(435)5000

- 講演
▼日時 10月14日(土)
午後1時30分～
- ▼場所 中央公民館
- ▼講師 兵庫教育大学助教授 南埜 猛氏
- ▼演題 『印南野台地の水利』
- ▼問い合わせ 郷土資料館
☎079(435)5000



A



B



C



D



E